

医学研究科

徳島大学大学院医学研究科における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

医学研究科では、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、協働性をもった次のような人を求めています。

【修士課程】

医学研究科修士課程では、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

●求める人物像

- ・最新の医学・生命医科学・医療に関する知識と技術を学ぶ熱意と能力を有する人
- ・医学・生命医科学・医療の研究を遂行するための生命倫理を尊重できる人

【博士課程】

医学研究科博士課程では、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性や協働性をもった次のような人を求めています。

●求める人物像

- ・医学・生命医科学に対する興味と情熱に溢れ、その研究に意欲を燃やすことのできる人
- ・深い探求心を持ち、高度先進医療の開拓に意欲を有する人
- ・卓越した臨床能力を身につけて、地域医療に貢献する意欲を有する人
- ・高度専門医療人として国際貢献することに意欲を有する人

医学研究科（修士課程）医科学専攻【修士（医科学）】

徳島大学大学院医学研究科における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

医科学専攻では、医学科以外の出身者に医学に関する幅広い知識とともに先端的医科学の教育を行い、多様な背景をもつ医学関連分野の指導的職業人や医学関連分野で博士課程に進学する者を育成することを目的としています。このような目的に基づき、つぎのような人を求めています。

●求める人物像

（知識・技能、関心・意欲）

生命科学の専門知識と論理的思考力を持ち、医学上の未解決の問題を解決すべく意欲と情熱を持って取り組むことができる人

（思考力・判断力・表現力等の能力）

生命倫理を尊重し、論理的思考、的確な判断力と正しい実験方法・調査方法によって医学上の課題に解答を与えることができる人

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

世界水準を目指す研究成果を発信し、医学の発展のために貢献しようとする人

●入学者選抜の基本方針

- ・個別学力試験では、英語の読解力・表現力及び専門分野に関する知識・技能を評価します。
 - ・面接では、出願書類を参考に、その内容に関連する事項について質疑応答を行い、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。
- <社会人入試>

その他に、社会人大学院生としての志望動機、大学院修了後のビジョンについても評価します。

医学研究科（博士課程）医学専攻【博士（医学）】

徳島大学大学院医学研究科における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

医学専攻では、先端的な医学・生命医学の研究活動に必要な高度の研究能力と豊かな学識を備えた研究者ならびに医療の高度化に寄与しうる高い専門知識・能力を持った臨床医を育成し、個性的な研究を進めるとともに生命倫理を尊重し、活力のある大学院として医学の進歩と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。このような目的に基づき、つぎのような人を求めています。

●求める人物像

（知識・技能、関心・意欲）

医学・生命科学に対する高度な専門知識を身につけ、自らの問題意識を持って主体的に医学上の未解決の問題を解決すべく、意欲と情熱を持って取り組むことができる人

（思考力・判断力・表現力等の能力）

生命倫理を尊重し、ユニークな発想力や広範な応用力をもち、独自の研究成果を国内外に発信することができる人

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

国際的視野を有し、世界をリードする研究成果を発信し、高度先進医療の開拓に貢献しようとする人

●入学者選抜の基本方針

- ・個別学力試験では、英語の読解力・表現力及び専門分野に関する知識・技能を評価します。
- ・面接では、試問試験を含み、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。

<社会人入試>

その他に、社会人大学院生としての志望動機、就学環境、大学院修了後のビジョンについても評価します。